
熊本地震に関する特別委員会報告会

—参加募集—

主催：公益社団法人 日本コンクリート工学会

後援（予定）：土木学会，日本建築学会，セメント協会，日本地震工学会，
地盤工学会，廃棄物資源循環学会，九州橋梁・構造工学研究会，
建設コンサルタンツ協会，日本コンクリート診断士会，
日本建築構造技術者協会，九州コンクリート製品協会，
日本砕石協会，全国生コンクリート工業組合連合会，
全国コンクリート製品協会，国土交通省九州地方整備局

開催日：東京会場 2018年9月20日（木）

福岡会場 2018年10月5日（金）

2016年4月に発生した熊本地震では、震度7の激震が一日をおいて二度にわたり同一地点を襲うなど、熊本県、大分県を中心として非常に大きな地震動が作用し、大きな被害が出ました。

日本コンクリート工学会では、九州支部の協力のもと、2016年6月に「熊本地震に関する特別委員会（委員長：芳村学・首都大学東京名誉教授）」を会長直轄の特別委員会として設置いたしました。標記委員会では建築構造物や土木構造物の他、生コンクリート、二次製品、骨材関係などの材料・製品関連施設へ今回の地震が及ぼした影響について調査し、災害廃棄物（がれき）の処理についても調査を行いました。これらの調査の中で得られた教訓を提言として広く公表するべく、2年間にわたり調査・研究活動を行ってまいりました。

このたび、2年間の活動を終え、活動成果を報告書に取りまとめ、東京ならびに福岡において報告会を開催する運びとなりました。報告会では、委員会報告のほか、熊本地震の被害調査から得られた教訓をもとに、本学会からの提言も行います。関係各位お誘いのうえ、ふるってご参加くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1. 開催期日および開催場所： *開催時間は各会場とも、13:00～16:40です。

東京会場 2018年9月20日（木）

公益社団法人日本コンクリート工学会 11F 会議室（東京都千代田区麹町 1-7 相互半蔵門ビル）

福岡会場 2018年10月5日（金）

福岡県教育会館 3F 第1会議室（福岡県福岡市東区馬出 4-12-22）

2. プログラム（予定）：

13:00～13:10 開会挨拶

13:10～14:30 委員会報告：＜第一編＞建築構造物

14:30～15:00 委員会報告：＜第二編＞土木構造物

15:00～15:10 <休憩>

15:10～15:40 委員会報告：＜第三編＞材料・製品関連施設

15:40～16:10 委員会報告：＜第四編＞災害廃棄物（がれき）の処理

16:10～16:30 特別委員会からの提言

16:30～16:40 閉会挨拶

（内容および時間は、都合により変更することがありますので、あらかじめご了承ください。）

3. 参加費：消費税込み，配布資料含む。

正会員（個人）	5,000円
団体会員 ^{※1} ・後援団体 ^{※2・3・4}	6,000円
会員外	8,000円
学生会員 ^{※5}	3,000円
学生会員外 ^{※5}	4,000円

※1 本学会団体会員の役員・職員

※2 後援団体の個人会員および役員・職員

※3 セメント協会加盟会社の役員・社員および同協会の役員・職員

※4 全国生コンクリート工業組合連合会，各地生コンクリート工業組合およびその組合員会社の役員・職員

※5 学生の方は学生証のコピーを申込み時に必ず同封してください。

4. 申込方法：

1) 参加費を郵便局備付けの払込取扱票にて下記口座へ払い込みください（払込手数料は申込者にてご負担願います）。

振替口座番号：00180-1-293008（加入者名：公益社団法人日本コンクリート工学会）

* 通信欄に報告会名・参加者氏名を必ず明記してください。

* 納入された参加費は，定員に達しお断りした時以外はお返しいたしませんので，あらかじめご了承ください。

2) 参加申込書に必要事項を記入のうえ，前記 1) で郵便局から発行される払込受領証のコピーを貼付し，送付先を明記した 82 円切手貼付の返信用封筒を同封し，下記申込先へ郵送してください。折り返し同封の返信用封筒により参加証をお送りします。

5. 申込締切：定員（東京：70 名，福岡：150 名）になり次第，締め切らせていただきますので，お早めにお申し込みください。

6. 申込先：〒102-0083 東京都千代田区麹町 1-7 相互半蔵門ビル 12F

公益社団法人 日本コンクリート工学会 「熊本地震報告会」係（担当：岡田）

TEL：03-3263-7204/FAX：03-3263-2115

E-mail：okada-r@jci-net.or.jp